



健康のページ

■メモ 徳野さんの研究室は、ミモシスの医学的な効果などを検証するため、8月まで1万人を目標に研究参加者を募っている。アンケートに答えることなどを条件にミモシスをダウンロードできる。使用可能な携帯端末はアンドロイド4.1以上。東大音声病態分析学講座のホームページ(<http://univ.tokyo/mimosys>)まで。

声は、心の状態を映し出す鏡だ。ちょっとした会話で、微妙な変化に気づくこともある。スマートフォンで話すだけで、心の状態をチェックできるアプリができた。自覚しにくいストレスや心の不調に気づくきっかけにできるかもしれない。
(医療ネットワーク準備室 菅谷千絵)

スマホアプリ「ミモシス」

元気？ 不調？ 声で分析



ミモシスでは、元気圧や音量値の履歴をグラフでみることができ

のグラフが右下がりの時は、仕事量を減らしたり、睡眠を十分に取ったりして、体調管理にも役立っています」と大嶋さん。

このアプリは、同大特任准教授の徳野慎一さんと同特任講師の光吉俊一さんが開発した。

脳はストレスを受ける



ミモシスを手にも、「心の声に耳を傾けてほしい」と話す徳野さん＝秋元和夫撮影

喜・怒・哀・平常 構成比を計算

脳はストレスを受ける

光吉さんが開発に携わった、声で感情を認識する人型ロボット「ペッパー」や、恋人や上司など会話相手の本気の気持ちを分析するアプリなど、音声の解析技術を利用した製品開発は急速に進んでいる。

顧客の苦情を受けることが多いコールセンターでは、声の大きさ、抑揚、会話の間などを認識し、静かな話しぶりながら実は怒っている「静かな怒り」などをリアルタイムで表示し、オペレーターへの対応をサポートしているところもある。

横浜国立大の鈴木朋子准教授(臨床心理学)は「声に感情が表れることは、心理学や精神医学でも長年言われてきた。その解析・実用化は技術的な問題もあって遅れていた。採血などと違い、音声分析は体に負担をかけないので、チェック項目の一つとして心の健康管理などに活用できるのではないか」と話す。

対応に疑問

静岡県三島市 主婦 36
発熱でぐったりした長男を連れて、地元病院小児科の待合室で順番を待っていた時のことだ。診察室から

わたしの医見

男女が言い争ってきた。医師と看護

のやり取りでかと思ったが、子どもの気持ちも「ごめん」と感性的な声で聞こどもの治療法親と思われに意見をして20分以上た収まらず、看裁した後、具女子中学生と女性が出てきくわかななもの体調や、くの患者を思対応だったた。

気遣い、

東京都荒川 36
かつては検

そのための最

歌手 水前寺

清子 さん 70

一病息災

ミリオンセラーの大ヒット

には87年、選ばれなかった。「ヒット曲がないのに出続けるのは、つらかったです」。気持ちを切り替え、

ルタの熱い風を浴び、初めての海外で過ごした。1年余り後、43歳の時、指揮者で6歳下の小松明さんと結婚。だが、それから5か月後、母が8年間の闘病を終えた。

のキャスターを、50歳から2年半務めた。この後、私財を投じて、熊本の老人施設作りに協力した。「亡くなった両親が、一度捨てた故郷に戻って来られたと安心できるように。私のファンがここで働くことができ

ことで周囲も慰めらなるとい

病理医の立場から、がん細胞を「不良息子」に例える。をく縁で治療が難し敵な早期な治療が内なる切らな